

発行者：部活動世話係 山城 大作
外間 頼輝

Catch Your Dreams!

～ つか 夢を掴もう ～

久々の登場です。夏休みいかがお過ごしでしたでしょうか。部活動生は、夏休み朝早くから陸上練習で汗を流して心も体もきたえられたと思います。

また、新チームがスタートしてすでに始めての大会も終わった部活動もあるかと思います。「部活動6か条」を頭に置きながら日々の練習を頑張りたいと思います。

今回は、「沖縄県中学校団体テニス大会」の感想を紹介したいと思います。

「感謝、悔しさをバネに頑張る」

女子テニス部キャプテン 2年1組 仲宗根 綾子

私たち女子テニス部は、9月2日に団体戦がありました。私はテニス部に入って、初めての団体戦でキャプテンとして皆をまとめて行く不安がある中の大会で、団体戦ではシードにあたって、2回戦から、スタートで西崎中学校と対戦して3対0で勝つことができました。しかし、3回戦の首里中学校とでは、0対2で負けてしま	まい、とても悔しい思いをしました。けど、キャプテンとして皆をまとめることができたので良かったです。これからは、支えてくれた後輩や顧問の先生方に感謝し、負けた悔しさをバネにして、この大会では発揮できなかった声かけやミスを減らせるように頑張りたいです。
--	--

「とても悔しかった」

女子テニス部 2年1組 山田 采芽

9月2日にテニスの団体戦の大会がありました。私は団体戦の大会に初めて出場することができました。初めての団体戦で、とても緊張したけど、ペアの里弥さんと息を合わせて一試合目は、西崎中学校に勝つことができました。だけど、二試合目に対戦した首里中学校に負けてしまいました。二試合目は、相手の速いボール	がとれなかったりと、とても悔しかったので、同じミスをしないように頑張ろうと思いました。支えてくれた顧問の先生方や保護者、応援してくれた部員みなさん本当にありがとうございます。次の大会は良い結果を残せるように、毎日の練習をみんなで頑張りたいです。
--	--

「体力がもたなかった」

女子テニス部 2年3組 兼久 晴妃

私たちが、新体制で初めて臨んだ9月2日の団体戦では、三回戦でまで進むことができました。一回戦ではシード、二回戦は西崎中学校と対戦して、三対0で勝つことができました。三回戦では首里中学校と対戦して、0対2で負けてしまいました。西崎中学校と対戦したときは、ダブルスとして試合に出て、勝つことは出来た	けど、自分のミスや声かけが足りなくて、点を落としてしまったので、西崎中学校との試合が終わって、次の試合ではミスを少なく、声かけを頑張ろうと思ったけど、すぐに首里中学校との試合が入って、体力がもたなくて、実力を発揮できなかったのも、次の試合までには、今よりも、もっと体力作りを頑張りたいです。
---	---

「これから団結力のあるチーム目指して」

男子テニス部 2年4組 平良 翔太郎

男子テニス部は、1回戦は、コザ中学校とあたり、ダブルスで2つ取って、勝つことができ、2回戦は浦添中学校に、シングルスは取れたけど、ダブルスで2つ落としてしまい、もう少しのところで、負けました。次の試合では、チー	ムワークを大切に、ベスト4を目指して、これからの練習を頑張ろうと思います。そして、部員との仲も深めていき、団結力のあるチームを作りたいです。
---	--

「とても良い経験になった大会でした」

男子テニス部キャプテン 2年3組 仲地 草紫

男子テニス部は、一回戦コザ中学校とあたり、ギリギリの戦いで一回戦を突破しました。二回戦目は、浦添中学校とあたり、シングルスでは、一本とったけど、もう一本のダブルスがとられて、1対1となり自分達のダブルスにか	かっていました。ですが、相手のダブルスは動きが良く、6対2で負けてしまい、二回戦で負けてしまいました。でも団体戦は、初めてだったので、とても良い経験になり、これからの練習を今よりも頑張ろうと思いました。
---	---

「集中力が欠けた」

男子テニス部 2年3組 長嶺 僚音

僕たち男子テニス部は、団体戦の1回戦で、コザ中学校と対戦し、シングルスは落としてしまったけど、ダブルスで2本とも接戦だったけど勝つことができました。十五分後に行われた、2回戦では、浦添中学校と対戦し、シングルスは取れたものの、ダブルスでタイブレークまでもつれたけど最後は集中力が欠けて1対2で負	けてしまいました。今回の行われた大会で、試合が長引いた時に集中力が欠け、ストロークなどが入らなくなることが分かりました。次の団体戦の大会は冬に行われるので、その大会では、今回の大会以上に集中し、チームワークをもっと深めて、次回の大会に臨んで行きたいです。
---	---

「味方に甘えてはいけない」

男子テニス部 2年2組 比嘉 拳恩

今回の大会では、1回戦がコザ中と戦って、翔太郎君がシングルスで負け、2回戦進出がなかったダブルスで、7-5で勝って良い内容でした。2回戦の浦添中では、翔太郎君が勝って、拓太郎君達が接戦で、タイブレークまでいって取れると思って甘えてしまい、結局拓太郎君達が負けて、自分達も6-2で負けてしまい	ました。この大会で分かったことは、味方に甘えてはいけないということです。もし、味方が、楽勝で勝っていても、負けることはあって、自分達にもその可能性は十分あるからです。だから、次の大会では、味方や自分達が、どんなに楽勝で勝っていても、最後まで手を抜かず、戦って優勝したいです。
---	---

【追記】

男女ともこの大会で、勝利や敗北も経験して、次の目標が見つかったのではないのでしょうか。特に女子テニス部は、自分達の練習場の草取りを最近、頑張っている姿がみられます。練習する場所を大切にきれいに使うことで、「環境の大切さ・ありがたさ」に気づいて、次の大会では良い結果を出して欲しいです。

それから、明日には中頭地区陸上競技大会があります。出場する生徒は学校代表として頑張ってください。学校全体で応援しています。

<p>僕たち、バスケット部は中頭地区中体連で準優勝という好成績を残すことができました。しかし、僕たちの目標は地区中体連優勝だったので、とてもとても悔しかったです。決勝戦はコザ中学校との試合で、これまで3回対戦して1回も勝てていなかったの、今回は絶対勝つという気持ちで試合に挑みました。接戦で、迎えた4</p>	<p>クォーターに、僕の足がつってしまってみんなにとってもとても大きな迷惑をかけてしまいました。けど、コザ中学校から一時10点リードしたことはなかったので、確実に実力は追いついてきていると思います。今まで練習してきたことを県大会に出し切って、九州大会に行けるように全力を尽くします。</p>
--	---

「笑顔で終われるバスケ人生のために！」

男子バスケットボール部 3年2組 古堅 琉星

<p>僕たち男子バスケ部は、中体連の決勝戦まで行ったけど、コザ中学校に六点差で負けて、二位で悔しい結果に終わりました。コザ中学校とは過去に3回対戦して3回とも負けたので、次こそ勝つという気持ちで試合に挑みました。とても接戦の試合で、一本一本のシュートが大切に、一つのミスも許されないくらいの大事な試合の場面で、僕に四本のフリースローのチャン</p>	<p>スがきました。一点一点が必要なときに僕は、四本うって、一本も決められませんでした。コザ中学校に負けて悔しかったときに、チームのみんなが励ましてくれてとてもうれしかったです。だから、今まで練習してきたことを出しきって県大会で優勝して、チームの目標である全国優勝を目指し中学校のバスケット生活を笑顔で終われるように頑張ります。応援よろしくをお願いします。</p>
--	--

「確実に実力は付いている」

男子バスケットボール部 3年2組 久保田 雄道